

# みやまの風



ENCHO



令和6年1月9日(火)発行

園長 津田 将美

幼稚園HPのQRコードです！

## つなぐ

午後から園に到着すると、子どもたちが待ち構えたように報告に来てくれました。

「園長先生、見て！！サンタさんのプレゼントだよ。」  
それぞれの手にはプレゼントの入ったカプセルが握りしめられています。よほど嬉しかったのでしょう。何人もが、同じ報告を何度もしてくれました。その言葉を聞くたびに、私も本当に幸せな気分になってきました。

「いいなあ、園長先生ももらえるかな…。」

「無理だよ。」

そこは、現実的な子どもたちでしたが、自分ひとりがもらえたことではなく、みんながもらうことができたことが、本当にうれしかったようです。仲間を大切にする、とっても素敵な子どもたちです。

私たち大人にとっても、子どもたちのその笑顔が最高のプレゼントになりました。クリスマス前にやってきたあわてんぼうのサンタクロースさんに心から感謝です。

2学期も少人数の良さを生かして、多くの学年交流をしてきました。その中で、年長の子が良き見本になり、年中、年少の子どもたちを引っ張ってきてくれました。

子どもたちも教師も運転手さんも警備員さんも、みんな家族のようにふれあいながら共に笑い、共に喜び、励まし合う日々でした。常に園にやさしい笑顔向け、あたたかい声かけをしてくださる地域のみなさん、明るく元気に声をかけてくれるゴミ収集車のお兄さん、子どもたちの成長を心から喜んでくださる評議員の方々…。多くの人たちの善意に包まれながら過ごすことができました。そんな中で人として大切なものがすくすくと育っているのを感じます。

12月7日には、寄小学校に招待されて交流会に行ってきました。1, 2年生が心をこめて準備してくれたゲームや工作など、本当に素敵な時間を過ごすことができました。また、給食は5年生のあたたかい配慮に包まれながらおいしく心地よく食べることができました。

来年度、この場に今の年長さんが立っていることを考えると、何か不思議な感じがします。小学生の思いが年長さんにつながり、それがまた、年中さん、年少さんにつながっていく…。人として豊かに育っていくことには、このようなつながりが大切なんだな…と思えた交流会でした。

